

令和6年度提案型協働事業募集結果

○市民提案型協働事業（6事業）

No.	提案事業名	提案団体 (代表者名)	事業概要	担当課	新規／継続
1	人生100年時代の音楽健康 レクリエーション 「ヨッコラショーズ」	童謡を歌う会 そよ風 (野口 盈子)	高齢者が楽しみにして定期的に出向く場の提供を行い、音楽の力で高齢者の健康寿命の維持、向上の一助に資する活動を行う。	高齢者支援課	継続
2	にじいろ体操教室	一般社団法人 mama's community (李 亜民)	発達の凸凹がある子、障がいのある子、グレーゾーン、大病してリハビリしている子たちが、きょうだい児とその保護者が一緒に通える体操教室やイベントを行う。	障がい者福祉課	継続
3	狭山市探訪ウォーキング マップの制作	NPO法人さやま 生涯学習をすすめる 市民の会 (竹野 強一)	生涯学習の視点で、狭山市の歴史・文化などに親しむツールとして活用できるような、狭山市の史跡旧跡や文化財などを巡るウォーキングマップを制作し、市内外の人が狭山市を探訪してくれるよう広報し、ウォーキングイベントを実施する。	社会教育課	継続
4	おさがり交換会	こそだて支援 comono (兒玉 保光)	環境保全の一環として、リサイクル及びリユースを自然と行うことができる機会の提供及び育児中の保護者の居場所づくりを目的として、サイズアウトした洋服等を持ち寄り、譲り合える「おさがり交換会」を実施する。	環境課 奥富環境センター	新規
5	イベント型子どもの 居場所づくり事業	AKTO (小島 瑛介)	中学生等を対象に「いる理由」を求められない、「何もしなくてもいい」をコンセプトとした子どもの居場所づくりを月1回公民館にて実施した。延べ82名の子ども達が参加した。また、隔月でイベントを企画・開催も行った。事前にボランティア募集とともに子どもとの接し方講習会も開催した。	こども政策課	新規
6	ユニバーサルスポーツで まぜこぜ（＝共生社会） を作ろう！！	狭山カーレット クラブまぜこぜ (堀 充)	子どもから高齢者、障害の有る無しに関わらず、多様・多世代の人気が集まり、カーレットなどのユニバーサルスポーツを体験し、楽しみながら新たな発見することで、「まぜこぜ（＝共生社会）」の実現を目指す。	未定	新規

○行政提案型協働事業（2事業）

No.	提案事業名	提案団体 (代表者名)	事業概要	担当課	新規／継続
1	集まれ、オンライン しゃべり場	NPO 法人地域教育 ネットワーク (笠松 直美)	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な問題を抱える青少年の為の話せる場としてチャットを開設し、子育ての問題を抱える保護者にはオンラインサロンを開設する。課題解決に向け行政、団体等と連携を図り、支援に繋げる。</li> <li>こども達が抱える問題に対する理解を深め、支援につなげていくため、市民を対象とした講演会や研修会を開催する。</li> </ul>	こども支援課	継続
2	災害時に活躍する アマチュア無線 ネットワークの構築	狭山非常通信チーム (吉田 徹弥)	大規模災害時に携帯電話などの通信ネットワークが利用できなくなった場合に備え、狭山市内の無線従事者、団体が参加できるネットワークを構築し、有事の際に備え、平時より情報交換のための通信訓練、ネットワーク拡大イベントの開催、勉強会を行う。	危機管理課	新規

○市民提案型協働事業（追加審査1事業）

No.	提案事業名	提案団体 (代表者名)	事業概要	担当課	新規／継続
1	Hospitality Halloween 「AI クッキング (お菓子作り体験)、 トリックオアトリート、 フォトスポット」	Hospitality Halloween実行委員会 (マルケス ペドロ)	西武学園の狭山キャンパスで、地域のこども達と高齢者を対象に文理の生徒学生が企画した「HospitalityHalloween」を開催する事業。中高大の3つのキャンパスでそれぞれ異なるアトラクションを提供し、こども達と高齢者がともに楽しめる内容を企画する。※新年度の生徒学生が企画するため、今回の応募ではなく、新年度に入ってから提案・審査会を行う予定。	柏原地区センター	新規